

科目ナンバー： MmC3071

授業コード： 6630300900

講義科目名称： 助産診断・技術学演習Ⅲ（産褥期）

英文科目名称： Practice in Midwifery Diagnosis and SkillsⅢ  
(Postartum Period)

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1 学年	前期	2 単位	助産師必修
担当教員			
◎増澤祐子、八巻ちひろ、五十畑麻奈美、塚田文枝、境原三津夫			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】
	【氏名】 ◎増澤 祐子 八巻 ちひろ 五十畑 麻奈美 塚田 文枝 境原 三津夫	新潟県立看護大学 同上 同上 同上 桐生大学保健医療学部看護学科	311 309 共同研究室2 同上	masuzawa@niigata-cn.ac.jp cyamaki@niigata-cn.ac.jp isohata@niigata-cn.ac.jp ftsukada@niigata-cn.ac.jp
	【本学の科目区分】 専門科目			
		【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】		
	研究 CNS 助産	◎	○	

到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 産褥期における助産診断の特徴を説明できる。</li> <li>2. 産褥期の助産診断に必要な知識を修得できる。</li> <li>3. 褥婦のセルフケア能力に応じた支援、退院後の生活を見据えた支援・保健指導を説明できる。</li> <li>4. 褥婦およびその家族に必要な支援・保健指導をロールプレイを通して実践できる。</li> <li>5. 産褥期に起こりやすい健康問題および異常について説明できる。</li> <li>6. 褥婦への必要な助産技術を修得できる。</li> </ol>
------	--

授業概要	褥婦の身体的・心理的・社会的な特徴および正常な経過、産褥期に起こり得る健康問題を理解し、科学的根拠に基づいた助産過程の展開を通して必要な知識・技術を修得する。また、女性と夫（パートナー）に対する家族計画の指導を学修する。
------	--

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義 学修課題：産褥期の適応とアセスメント、褥婦への支援 学修内容：退行性変化のアセスメントとケア、産褥期の心理・社会的変化のアセスメント、産後生活に関する支援 事前学修：助産学ワークブック IV産褥期【産褥期の生理的变化と助産ケア】1～4、11に取り組む。(30分) 事後学修：授業内での疑問箇所や理解が曖昧な箇所について調べ学習を行う。(10分) 備考：塚田</p> <p>2 授業内容 授業形態：講義 学修課題：母乳育児支援 学修内容：進行性変化のアセスメントとケア 事前学修：助産学ワークブック IV産褥期【産褥期の生理的变化と助産ケア】5～10に取り組む。(30分) 事後学修：授業内での疑問箇所や理解が曖昧な箇所について調べ学習を行う。(10分) 備考：五十畑</p> <p>3 授業内容 授業形態：講義 学修課題：産褥期の助産診断 学修内容：産褥の生理、産褥期の助産診断の特徴と診断類型 事前学修：テキストの該当箇所を読む。(10分) 事後学修：授業内での疑問箇所や理解が曖昧な箇所について調べ学習を行う。(10分) 備考：八巻</p> <p>4 授業内容 授業形態：演習 学修課題：産褥技術演習 学修内容：子宮復古、乳房観察、退院診察 事前学修：助産学ワークブック IV産褥期【産褥期の生理的变化と助産ケア】12、13に取り組む。(30分)</p>
------	---

5	<p>事後学修：演習内での疑問箇所や理解が曖昧な箇所について調べ学習を行う。(10分) 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p> <p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：産褥期演習 (1) 学修内容：産後1日目 事前学修：MediEYEにアクセスし、事例を読む。(30分) 事後学修：演習内での助産診断やケアについて復習を行う。(30分) 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
6	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：産褥期演習 (2) 学修内容：産後1日目 事前学修：MediEYEにアクセスし、事例を読む。(30分) 事後学修：演習内での助産診断やケアについて復習を行う。(30分) 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
7	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：産褥期演習 (1) 学修内容：産後3日目 事前学修：MediEYEにアクセスし、事例を読む。(30分) 事後学修：演習内での助産診断やケアについて復習を行う。(30分) 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
8	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：産褥期演習 (2) 学修内容：産後3日目 事前学修：MediEYEにアクセスし、事例を読む。(30分) 事後学修：演習内での助産診断やケアについて復習を行う。(30分) 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
9	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：産褥期演習 (1) 学修内容：産後5日目 事前学修：MediEYEにアクセスし、事例を読む。(30分) 事後学修：演習内での助産診断やケアについて復習を行う。(30分) 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
10	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：産褥期演習 (2) 学修内容：産後5日目 事前学修：MediEYEにアクセスし、事例を読む。(30分) 事後学修：演習内での助産診断やケアについて復習を行う。(30分) 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
11	<p>授業内容 授業形態：講義 学修課題：産褥期の異常 (1) 学修内容：産科医師による講義 事前学修：助産学ワークブック IV産褥期【産褥期の異常】1に取り組む。(30分) 事後学修：授業内での疑問箇所や理解が曖昧な箇所について調べ学習を行う。(10分) 備考：境原</p>
12	<p>授業内容 授業形態：講義 学修課題：産褥期の異常 (2) 学修内容：産科医師による講義 事前学修：助産学ワークブック IV産褥期【産褥期の異常】1に取り組む。(30分) 事後学修：授業内での疑問箇所や理解が曖昧な箇所について調べ学習を行う。(10分) 備考：境原</p>
13	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：産褥期演習 (1) 学修内容：産後健診、EPDS、赤ちゃんの気持ち質問票 事前学修：助産学ワークブック IV産褥期【産褥期の生理的变化と助産ケア】14に取り組む。(30分) 事後学修：演習内での疑問箇所や理解が曖昧な箇所の調べ学習を行う。(10分) 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
14	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：産褥期演習 (2) 学修内容：産後健診、EPDS、赤ちゃんの気持ち質問票 事前学修：助産学ワークブック IV産褥期【産褥期の生理的变化と助産ケア】14に取り組む。(30分) 事後学修：演習内での疑問箇所や理解が曖昧な箇所の調べ学習を行う。(10分) 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
15	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：産褥期OSCE 学修内容：産褥期の助産診断・ケアの評価 事前学修：講義や演習で行った産褥期の助産診断・ケアについて復習する。(30分) 事後学修：OSCEを通して明確になった自己課題に対し学修する。(30分)</p>

	備考：増澤、八巻、五十畑、塚田
事前・事後学習	
評価方法、評価基準	到達目標1、2、5に対して、筆記試験 60%で評価する。 到達目標1～6に対して、産褥期OSCE 40%で評価する。
テキスト	指定しないが、参考図書より必要なテキストを準備すること。
参考図書・資料等	我部山キヨ子・藤井知行（2021）：助産学講座7 助産診断・技術学Ⅱ [2] 分娩期・産褥期, 医学書院. 江藤宏美（2026）：助産師基礎教育テキスト2026年度版 第6巻 産褥期の診断とケア/新生児期・乳幼児期のケア, 日本看護協会出版会. 小林康江（2026）：助産師基礎教育テキスト 第7巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア, 日本看護協会出版会. 北川真理子・内山和美（2019）：今日の助産(改訂第4版)ーマタニティサイクルの助産診断・実践過程, 南江堂. 日本産婦人科学会/日本産婦人科医会（2023）：産婦人科診療ガイドライン 産科編2023. 石井由利子（2020）：根拠と事故防止からみた母性看護学技術 第3版, 医学書院. 我部山キヨ子・大石時子（2018）：医学書院アセスメント力を磨く助産師のためのフィジカルイグザミネーション 第2版, 医学書院. 荒木勉・鈴木俊治（2023）：最新産科学(正常編)第23版, 文光堂. 荒木勉・鈴木俊治（2023）：最新産科学(異常編)第23版, 文光堂. 木村好秀・齋藤益子（2007）：家族計画指導の実際 少子社会における家族形成への支援 第2版増補版, 医学書院.
受講、課題、資料配布等のルール	事前にワークブックを学修して授業に臨むこと。 授業には積極的に参加して主体的に学修する姿勢で臨むこと。 学生が演習室の使用および準備から終了まで主体的に運用すること。 ※講義資料はどこカレに掲示する。
教員からのメッセージ	本科目は助産学実習の前提科目であることを意識して授業に臨むこと。
オフィスアワー	在室時、可能な限り対応する(事前連絡が望ましい)。